

「仮設住宅における見守りとコミュニティづくり
釜石市鶉住居における取り組みを事例として」研修会

「おげんき発信」で 生活支援型コミュニティをつくる



平成24年1月30日

岩手県立大学

地域連携本部 副本部長

社会福祉学部 教授

小川晃子

構 成

1. 孤立の問題構造と解決方法
2. みまもりの課題
3. 「おげんき発信」の取り組み
4. 新たな取り組みー「被災地における社会的孤立の防止と生活支援型コミュニティづくり」
5. 効果と課題

震災の影響

【問題の構造】

【解決方法】

仮設住宅等の被災地の住民

地域

家屋・家財流出

家族・知人の死・行方不明

職場被災

生活支援策の不足

食生活の悪化

健康の喪失

つながりの喪失

生活基盤の喪失

生きがい喪失

孤立 → 孤独 → 寂寥感

遠慮感
支援を望まない人の増加

コミュニティの崩壊
(民生委員・町内会等が機能していない)

異変が起きやすい

アルコール依存

自殺念慮

ひきこもり

異変をしらせない

異変を発見しづらい

突然死

自殺

重篤化

孤立死

異変通報の必要性高まる

異変把握の遅れ

異変通報・把握の確実化

異変を自動的に報せる(受動)

高齢者が異変をしらせやすくする(能動)

規範をかえる

つながり再構築(異変を把握し対処する見守り体制)

孤立死予防(異変把握)取り組み

①規範
を変える

自立ではなく上手
な依存

互助機能の組織化
・フォーマルで組織化
された見守り
・インフォーマルな見
守り

・能動的発信
・受動的発信

③“つながり”
再構築
(見守り体制)

②異変通報・
把握の確実化



【「見守り」の課題】

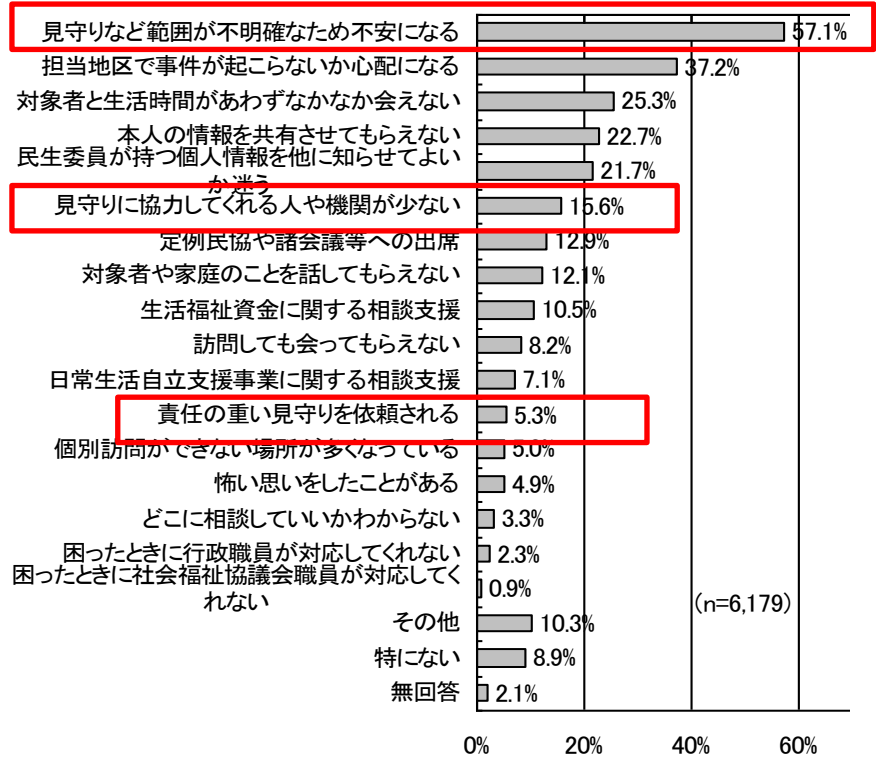


図3. 民生委員活動のなかで大変なこと

出典) 小川晃子他『高齢者の見守りに関する調査』岩手県社会福祉協議会、平成21年3月

注) 北東北3県の民生委員悉皆調査結果 n = 6, 179

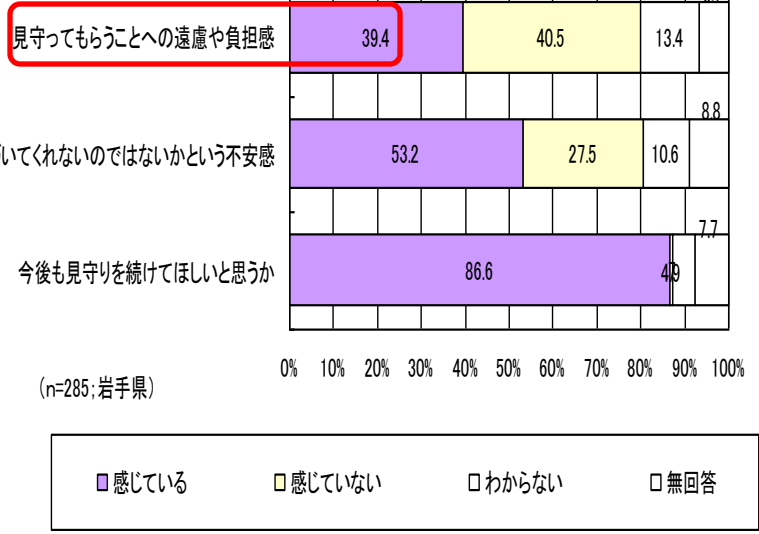


図4. 見守られる側の見守りに関する意識

出典) 小川晃子他『高齢者の見守りに関する調査』岩手県社会福祉協議会、平成21年3月

注) 岩手県における見守られている高齢者の調査結果

【緊急通報システムの課題】

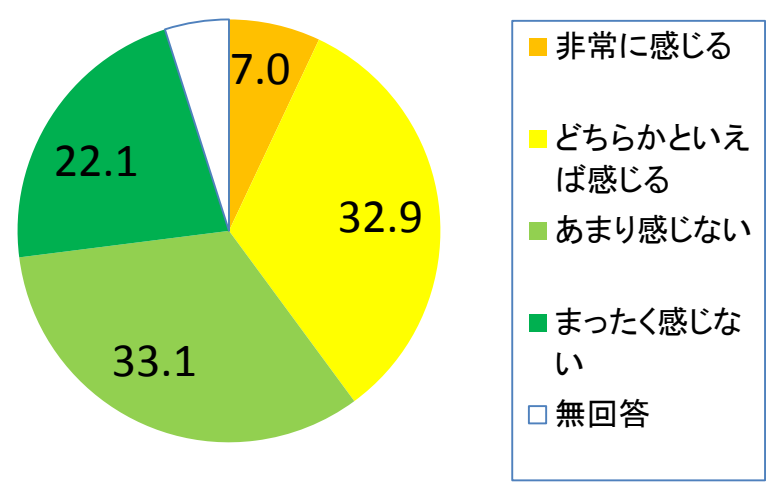


図1. 緊急ボタンを押すことへの遠慮感

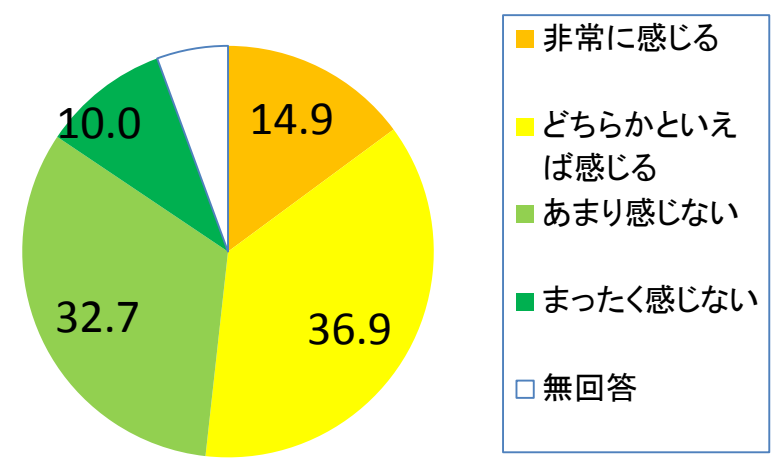
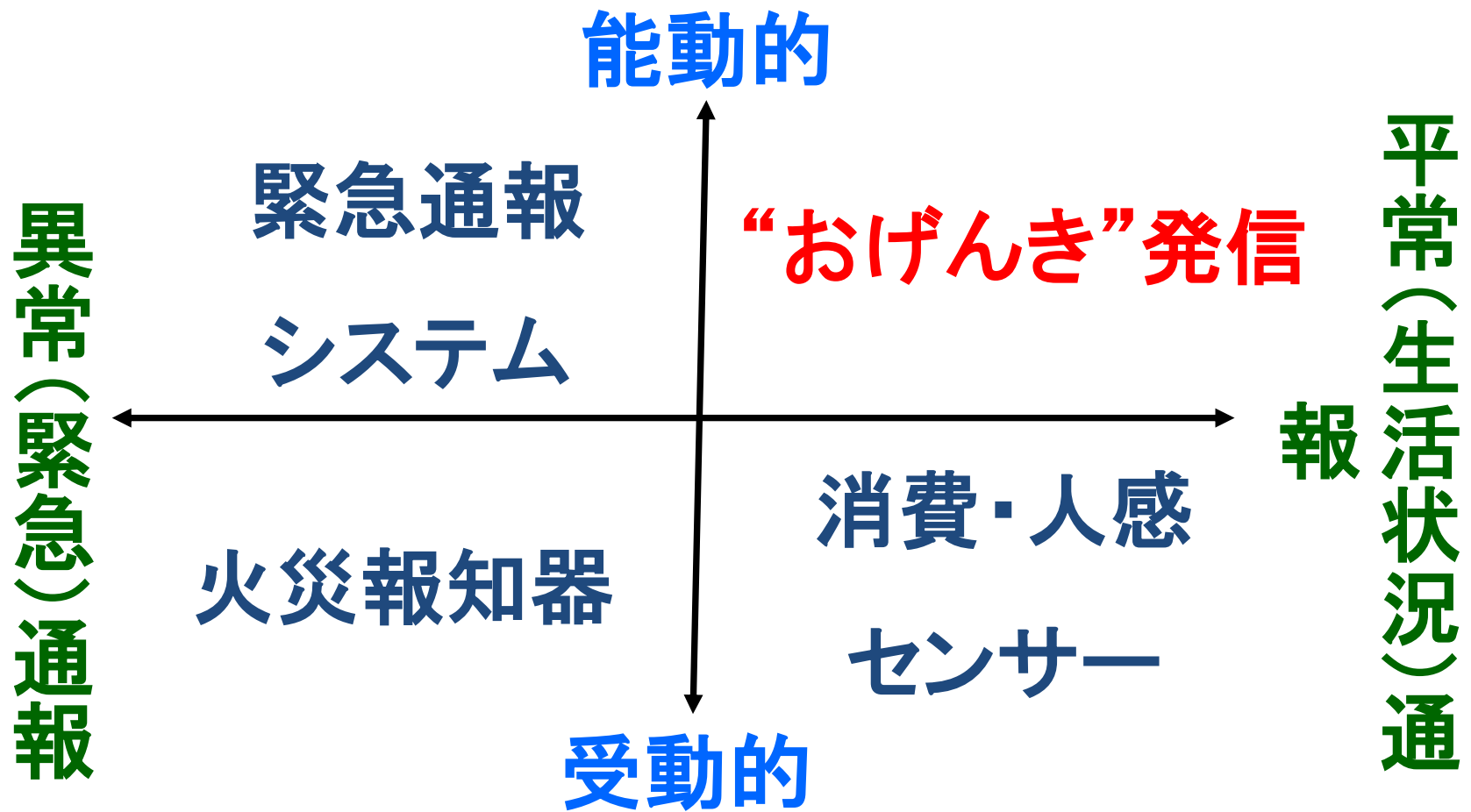


図2. 「いざという時に緊急通報システムを押せないのではないか」という不安感

出典) 小川晃子他『高齢者の見守りに関する調査』岩手県社会福祉協議会、平成21年3月

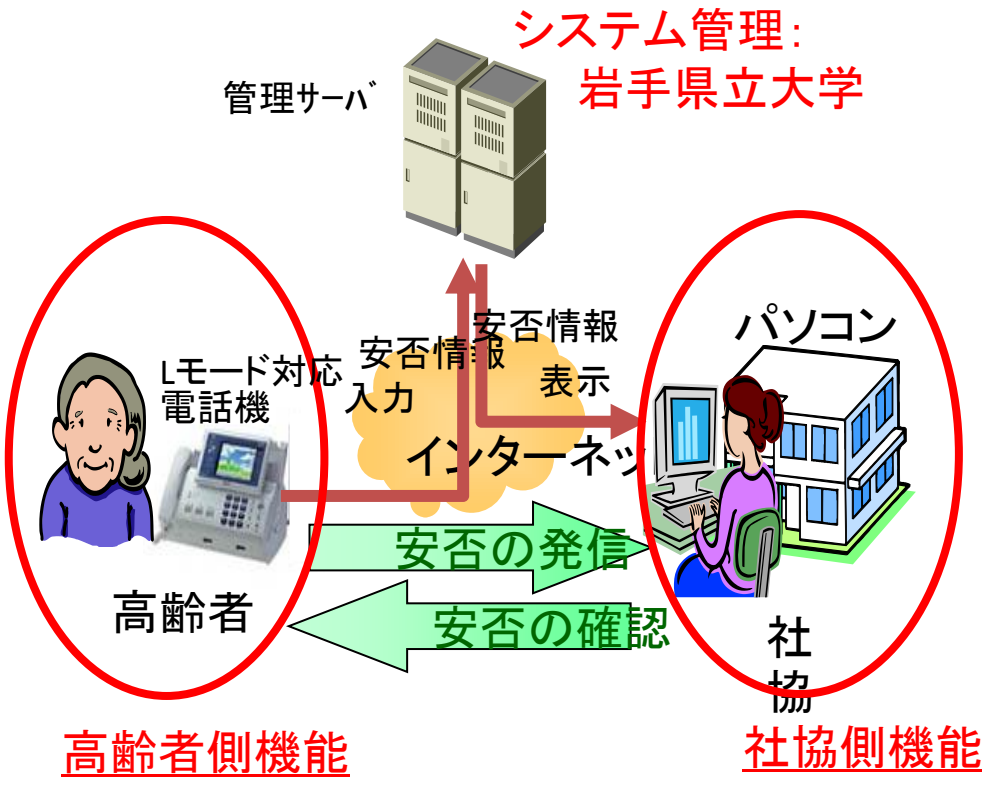
注) 北東北3県の見守られている高齢者1,500人対象の調査結果 n=700:緊急通報システム利用者

情報通信を活用した異変把握

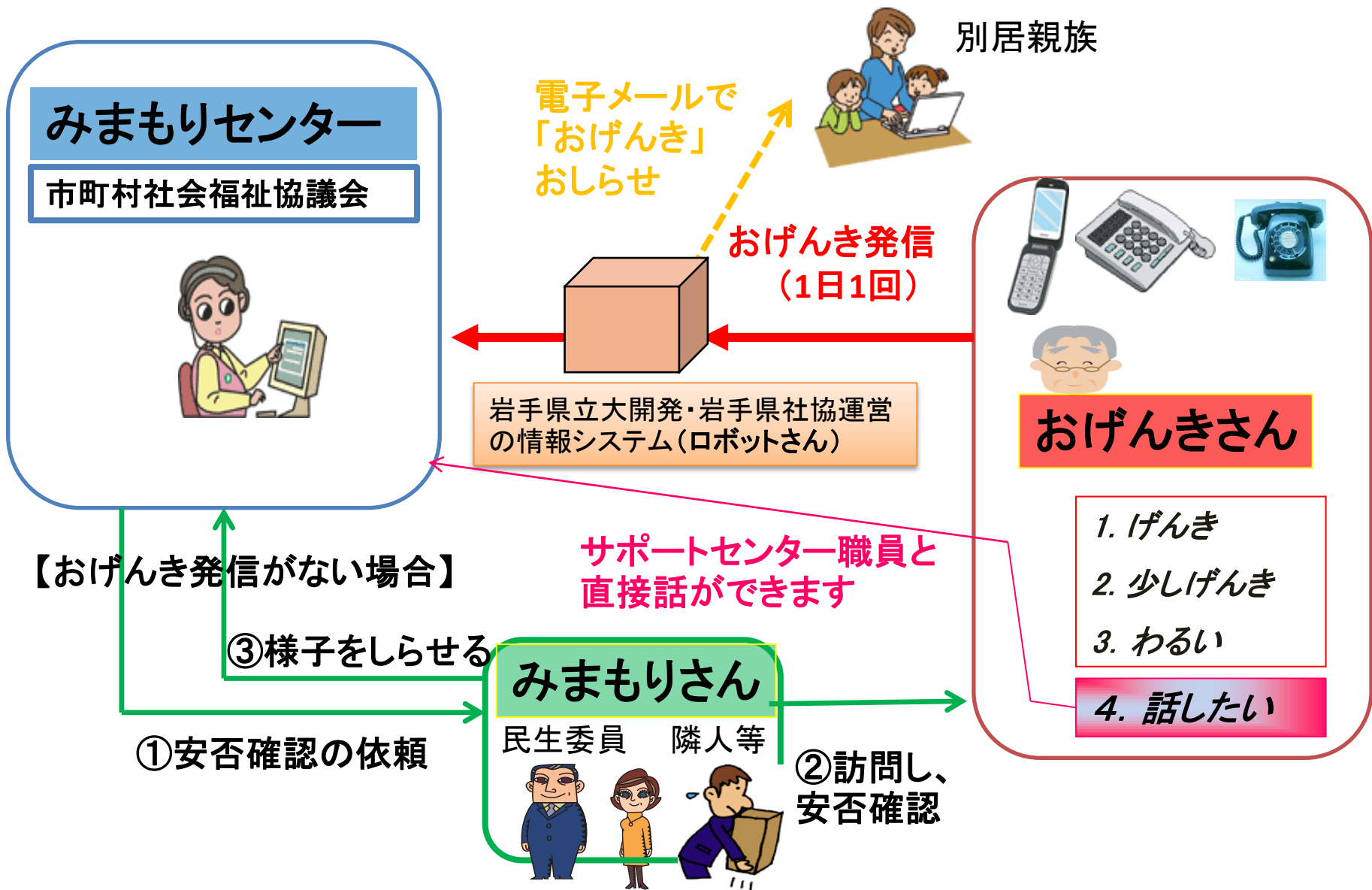


第1次「おげんき発信」

- H15.12~H21.03 岩手県川井村 独居高齢者170名のうち40名使用
- 「見張り(監視)」にならないように→高齢者が“おげんき”発信することで、過剰なみまもりを不要とし、高齢者自身の遠慮感を払拭する

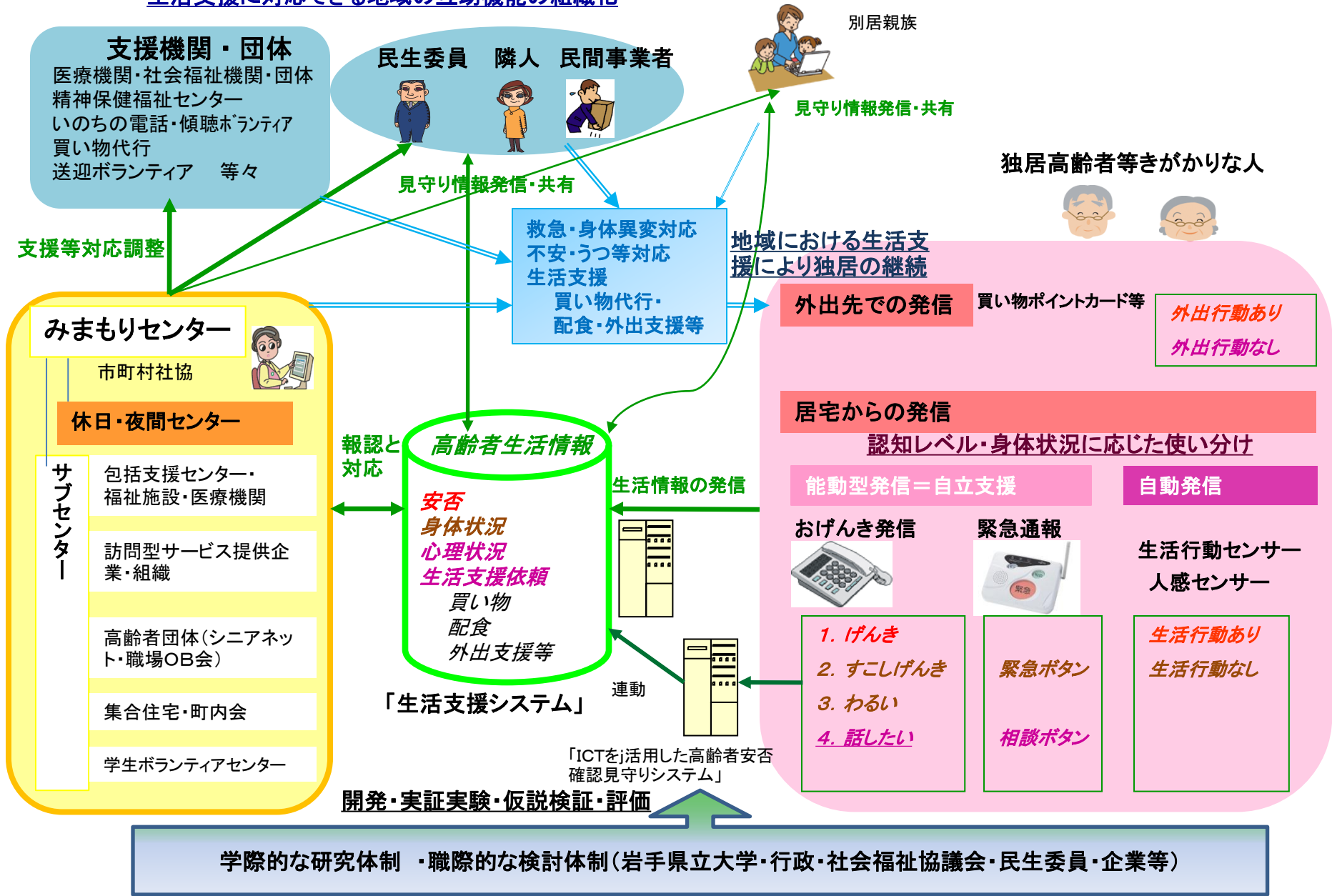


第2次「おげんき発信」 いわて“おげんき”みまもりシステム



第3次「おげんき発信」:「ICTを活用した生活支援型コミュニティづくり」実証実験の概要

生活支援に対応できる地域の互助機能の組織化



学際的な研究体制・職際的な検討体制(岩手県立大学・行政・社会福祉協議会・民生委員・企業等)

おげんき発信の効果

- ① 能動的な発信による
自立(上手な依存)の促進
- ② 緊急時に至る前の予防的措置
- ③ サポートネットワーク形成
⇒ 民生委員等を助ける仕組み
⇒ 生活支援型コミュニティづくり

「被災地におけるICTを活用した生活支援型コミュニティづくり」

①釜石市

釜石市の医師会等のご協力を得て、鶴住居の日向地区サポートセンターをみまもりセンターとして実施。

NICT(情報通信研究機構)と連携し、血圧・心拍数データを無線LAN活用と併行して実施。(カエラプロジェクト)

②大槌町

大槌和野地区の仮設住宅(周辺を含め400世帯)で、サポートセンターをみまもりセンターとして、社会福祉協議会と連携し、導入予定。買い物便と連携。

③宮古市田老

グリーンピアの仮設住宅で、診療所・社協・民生委員・ITボランティア等と連携し実施。

④野田村

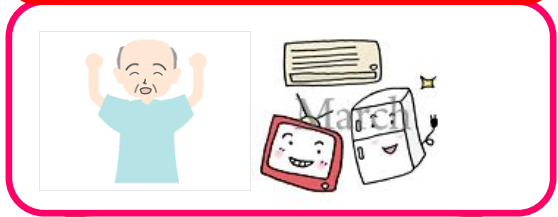
青森県社協と連携し開発した緊急通報一体型端末を導入。

⑤盛岡市

盛岡市復興支援センターと連携し、市内に分散している避難者支援。

釜石市日向地区

血压・心拍等の測定情報



みまもりセンター
鵜住居地区
サポートセンター

別居親族
おげんき発信
(1日1回)

岩手県立大開発・岩手県社協運営
の情報システム(ロボットさん)

おげんきさん

- げんき
- 少しげんき
- わるい
- 話したい**

サポートセンター職員と
直接話ができます

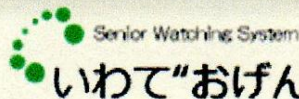
みまもりさん
民生委員 隣人等

生活支援者
ボランティア・企業

買い物・
雪かき・
送迎・
傾聴

みまもり

“おげんき発信”確認画面



[トップ](#) |
 [本日の安否情報](#) |
 [おげんきさん](#) |
 [みまもりさん](#) |
 [見守りセンター職員](#) |
 所属: 輪住居みまもりセンター(見守り支援センター職員)

本日のお元気発信状況一覧

2012年 01月 26日 の安否状況を

未発信者一覧

| 未発信のおげんきさん | 予定 | 操作 |
|------------|----|----|
|------------|----|----|

発信者一覧

| おげんきさん | 確認日時 | 登録日時 | 安否情報 | 本人/他者 | 予定 | 操作 |
|--------|----------|----------|------|-------|----|------------|
| 〇〇さん | 08:00:00 | 09:13:45 | 元気 | 他者 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇さん | | 12:06:09 | 元気 | 本人 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇子さん | | 09:57:42 | 元気 | 本人 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇さん | 15:00:00 | 15:37:16 | 元気 | 他者 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇郎さん | | 09:13:06 | 元気 | 本人 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇さん | 15:00:00 | 18:57:19 | 元気 | 他者 | | [お元気ビューアー] |
| 〇〇さん | 16:00:00 | 18:57:35 | 元気 | 他者 | | [お元気ビューアー] |

[トップ](#)
[本日の安否情報](#)
[おげんきさん](#)
[みまもりさん](#)
[見守りセンター職員](#)
 所属: 熱住居みまもりセンター (見守り支援センター職員)

お元気履歴

見守り情報

社協入力

予定

統計

戻る

高齢者見守りシステム お元気ビューア

2012年1月27日

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

安否確認・見守り情報一覧表示

| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | | | | ☹ | | | | | | | | | | | | | | | |

詳細安否確認情報

| お元気履歴 | 入力者 | 確認時間 | 登録日時 |
|----------|-------------|----------|----------|
| 08:58:58 | 熱住居みまもりセンター | 08:58:58 | 08:58:58 |

見守り情報一覧

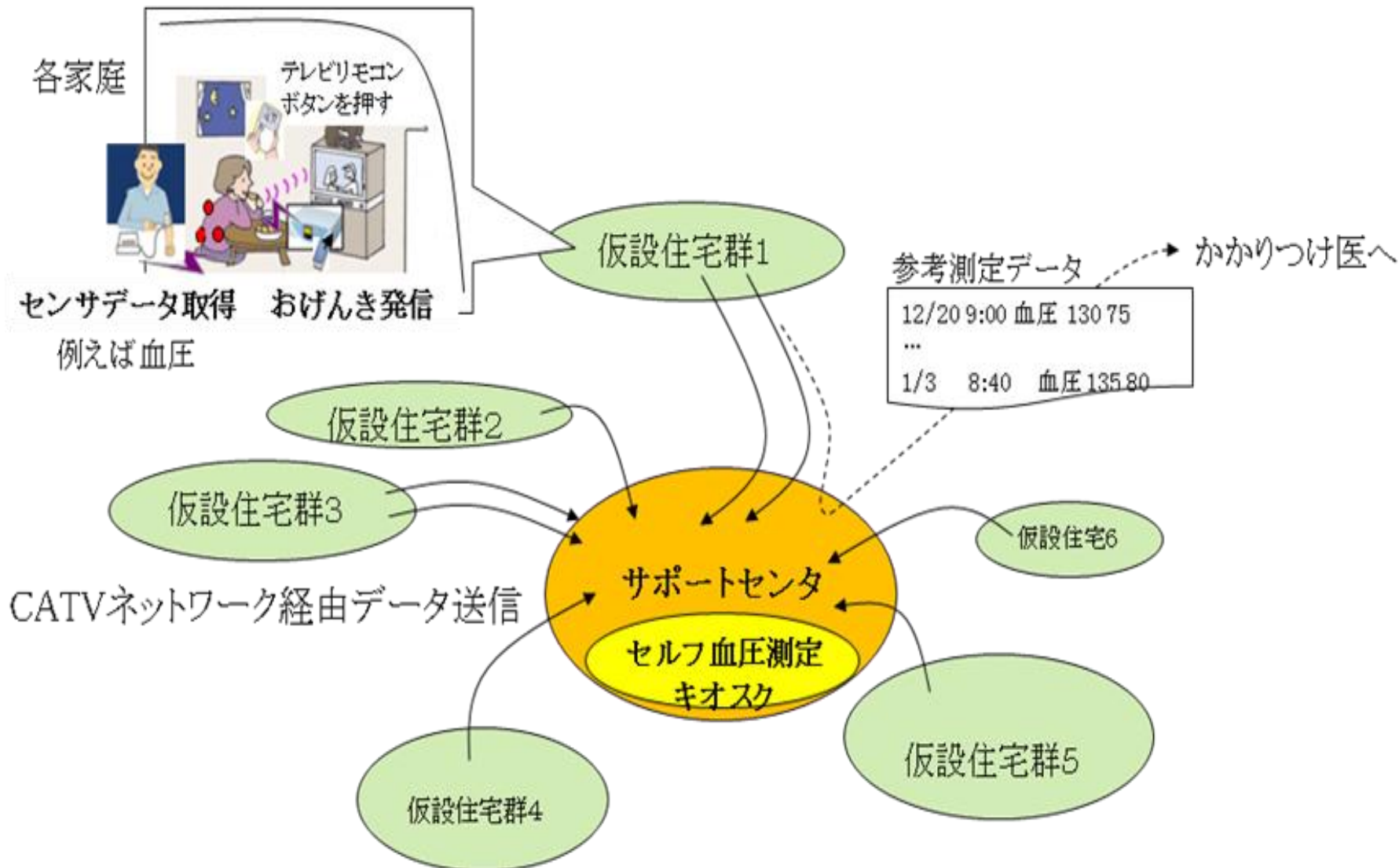
| お元気履歴 | 入力者 | 確認時間 | コメント | 登録日時 |
|-------|-----|------|------|------|
| | | | | |

| | |
|---------|--------|
| 姓 | |
| 名 | |
| フリガナ(姓) | |
| フリガナ(名) | |
| 固定電話番号 | |
| 携帯電話番号 | |
| メールアドレス | |
| 自動発信 | 無 |
| 自動発信時刻 | 08時00分 |
| 備考 | |

更新

利用期間

戻る



大槌町和野地区サポートセンター 和野っ子ハウス

○ヤマト「まごころ宅急便」と連携

○血圧測定設置



宮古市田老地区 テスト段階

別居親族



ご本人にメール
で発信記録送信

みまもりセンター

田老診療所



ボランティア(臨床
心理士等)

電子メールで
「おげんき」
お知らせ

おげんき発信
(1日1回)

岩手県立大開発・岩手県社協運営
の情報システム(ロボットさん)



おげんきさん

1. げんき
2. 少しげんき
3. わるい

4. 話したい

【おげんき発信がない場合】

③様子を知らせる

①安否確認の依頼

サポートセンター職員と
直接話ができます
(8:30~17:15)

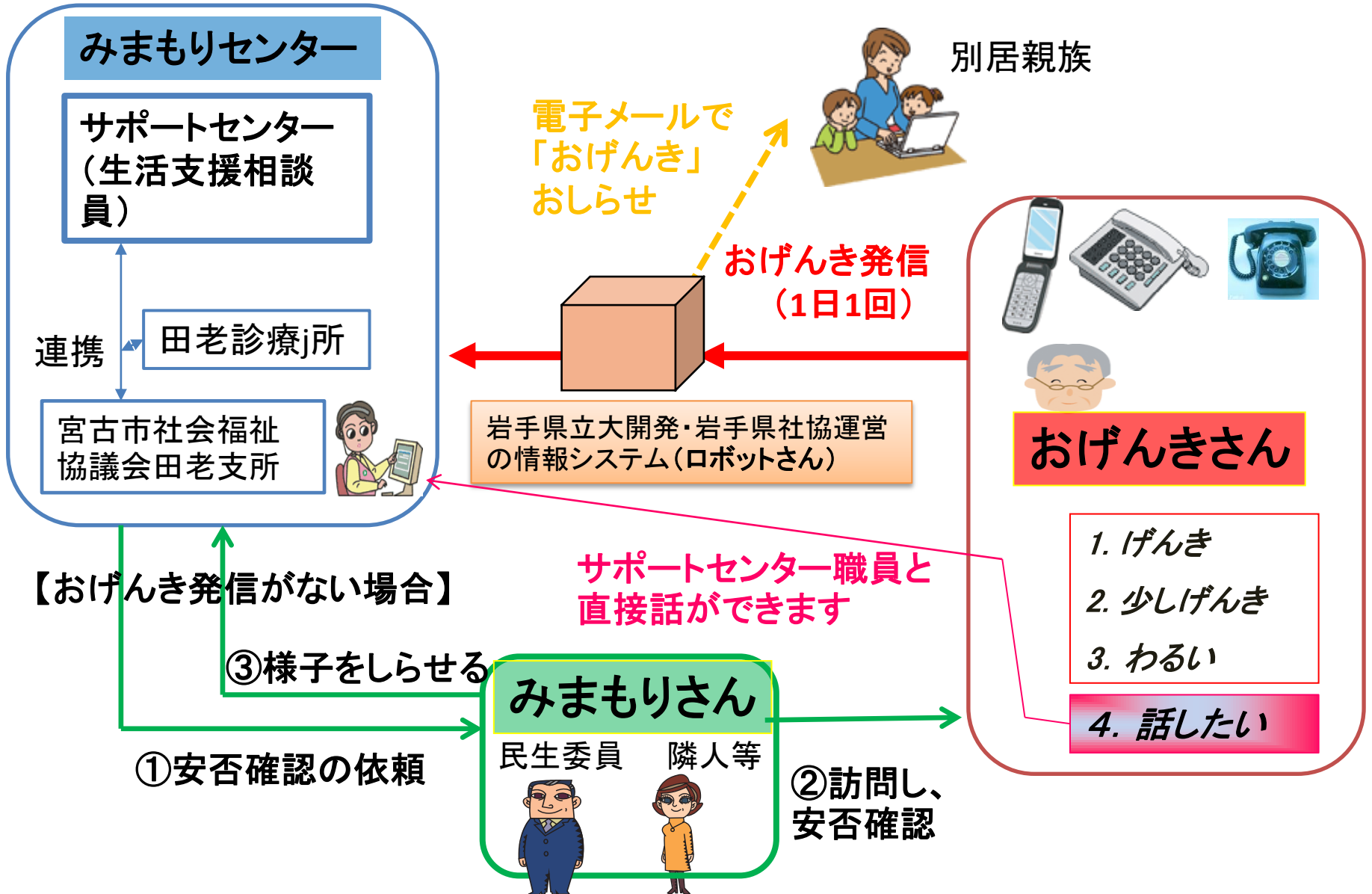
みまもりさん



隣人等

②訪問し、
安否確認

田老第一段階

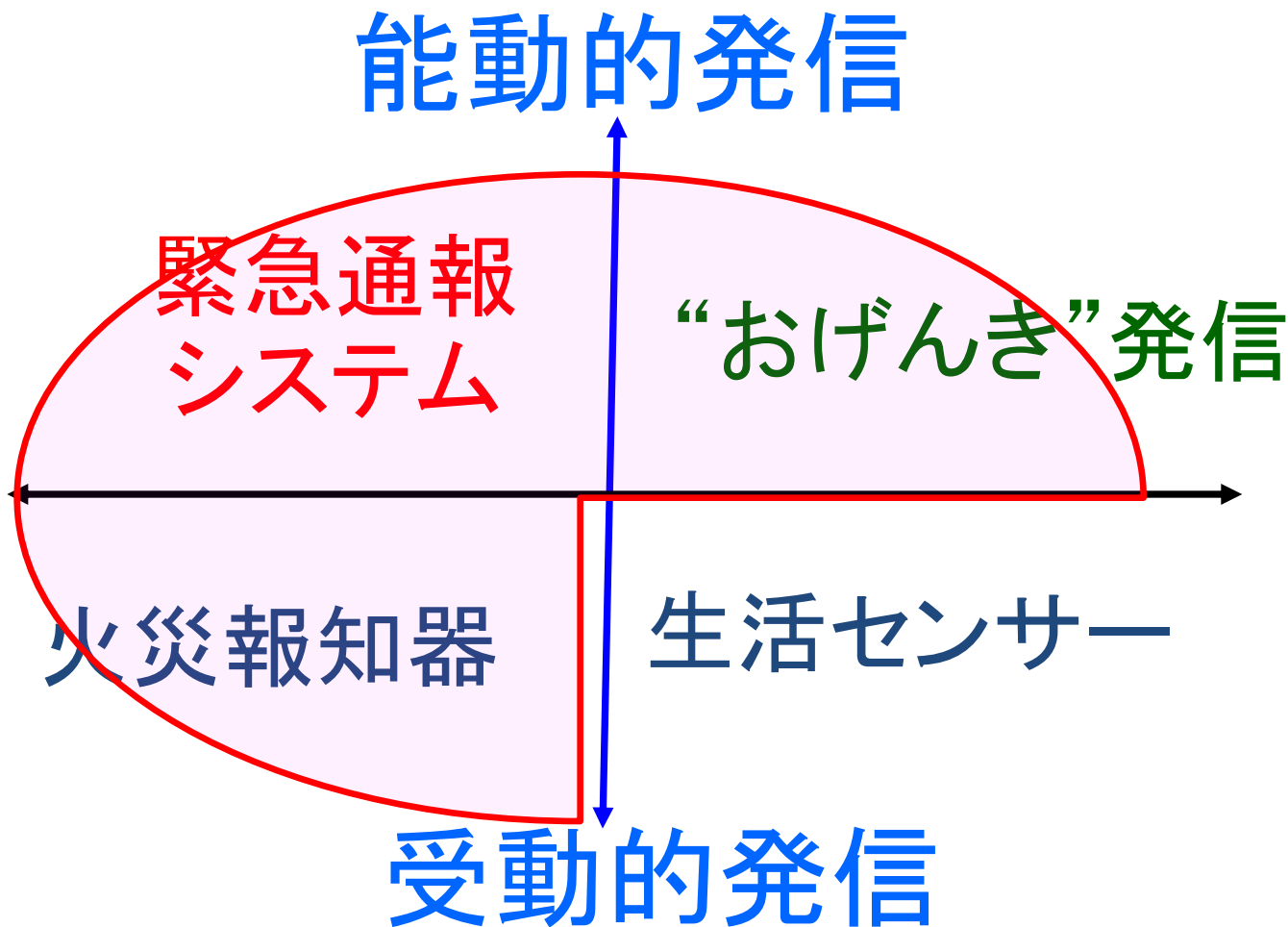


野田村：青森県社協と連携・開発した 「緊急通報との一体型」



一体化の効果と課題

異常（緊急）通報



平常（生活状況）通報

プロジェクトからの支援

- 地域資源にあわせた仕組みの提案
- みまもりセンター立ち上げ（情報環境整備・リテラシー支援）
- おげんきさんへの説明（情報リテラシー支援）
- 通信環境整備
- 買い物や送迎などの生活支援策と連携
- 研修

効果

①利用者にとって

能動的な発信による自己有用感

見守られる安心感

自殺念慮への予防的対処

②見守る側にとって

住民とのコミュニケーションのきっかけづくり

継続的な見守りが可能にな

今後の課題

- 生活支援相談員の研修支援
- 民生委員・町内会などの新たな見守り体制づくりへ関与
- 健康データとしての活用体制づくり
- 資金の獲得
- 効果検証